RI DISTRICT
第2500地区 第8分区
JAPAN CHARTERED

ROTARY CLUB OF TESHIKAGA HOKKAIDO JAPAN

弟子屈 ロータリークラブ 会報

■RI会長：ゲイリーC.K.ホァン　■2500地区ガバナー：奥周盛　■2500地区第8分区ガバナー補佐：山本哲弘
《2014-15年度　弟子屈RC理事》　会長・木暮敏男　会長エレクト・辻谷智之　幹事・山口洋司
会員組織・今井正蔵　会計・佐藤嘉朗　職業奉仕・鈴木幸栄　社会奉仕・今井善昭　国際奉仕・小澤慎司
会場監督・竹森英彦　直前会長・桐木茂雄

2014年11月12日　2014-15年度　第 18 回　通算 2866 回

てしがが現代民話&紙芝居創作プロジェクト

地域社会奉仕の一環。子ども達と共に制作する紙芝居。

自身が住んでいる場所はどんなにすばらしいところであっても、そこは日常であり「当たり前の風景」でしかありません。弟子屈町の美しい自然などを大切に守り、町外にもそのすばらしさを伝えていくためには子ども達が改めて故郷に興味をもち再発見する必要があります。「弟子屈をテーマとした現代民話&紙芝居創作プロジェクト」はそのきっかけを作るべく、幼稚園児、障害を持つ方々、お年寄りを巻きこんで「弟子屈をテーマとしたおはなしの制作」「絵の制作」「紙芝居の制作」「動く巨大絵画の制作」をします。更にその発展系として人形劇　映画なども予定しています。紙芝居は町外施設にも寄贈。また、巨大絵画は公共施設に展示予定です。今回11月12日10時から弟子屈町老人福祉センターにおいて紙芝居の原絵の色づけを摩周丘幼稚園児が行いました。アーティストなどが主に指導。弟子屈ロータリークラブ会員もお手伝い、子ども達と共に弟子屈の現代民話をイメージ化しました。色づけに使用したのは自然素材のみで造ったクレヨンや絵の具です。標茶のクレヨン工房トナカイの伊藤朋子さんが提供してくれました。子供の才能にはいつも驚きますね。また、来年2015年2月10日（火）には紙芝居の初公演を行います。さらに、物語のメインシーンを動く巨大絵画として制作します。作り手は幼稚園の園児や障がい者のみなさん。弟子屈ロータリークラブやえこまちAA部会、弟子屈町社会福祉協議会の皆さんと共に完成を目指します。

例会予定　11/16（日）松下浩二講演会　11/29（土）年末家族会（プリンスホテル）

出席報告　会員数17名　出席11名　免除者　1名　MU　　名　　出席率68.8%

	本日	累計
ニコニコBOX	¥ 11,000	¥194,500
財団BOX	¥ 0,000	¥ 6,000
米山奨学会BOX	¥ 0,000	¥ 5,500

■例会：毎週水曜日　12時30分/ホテル摩周　■事務局：ホテル摩周内
弟子屈町湯の島2丁目3-22　TEL 015-482-2141（FAX 2142）
■発行　弟子屈RC広報委員会　広報委員長：今井善昭　委員：木暮敏男